令和６年　１月 11 日（木）

１０回　山形県精神保健福祉士協会理事会　議事録

参加者：(現地）安孫子副会長・本間事務局長・高子事務局次長・冨塚事務局次長
村岡理事・舟木理事・石川理事
（オンライン）淀野副会長

〇報告及び協議事項

(1）淀野副会長より

・協会のホームページ更新やインターネット運営について
和泉理事に一任しており、負担が大きい状態。
和泉理事にホームページ更新の勉強会を依頼する等、役員全員が更新できるようなシステムに変えていく必要がある。

・構成員との情報のやりとりについて
現在、構成員に情報を募るツールが無い。
双方向で連絡を取り合える手段を考える。⇒メーリングリスト、アプリの活用を検討。

・災害があった場合について
安全確認の優先順位は、①自分→②家族→③職場→④協会になるので、できる範囲で情報発信をする。

(2）事務局より（本間事務局長）

・2024.2.7 令和 5 年鶴岡市成年後見制度利用促進連携協議会準備会議：阿部理事に依頼
・ 2024.2.6 令和 5 年度山形県高齢者・障がい者虐待防止会議：参加者検討
・ 2024.2.13 令和５年度高齢者虐待防止研修会：参加者検討

(3) ピアサポート研修について（本間事務局長）

・専門研修は、2/28（水)、3/5（火）の２日間。
・講師は、平間みゆき先生と宮下三起子先生（あいえるの会）の２名で行う。
・開催にあたり、管理者と当事者を分ける講義になる可能性がある為、あと 2 名ほどファシリテーターが必要。(現在７名）⇒村岡理事が参加可能との事であと１名。

(4)県委託研修について（安孫子副会長）

・ 1/26（金）2 回目の開催（定員 24 名集まり、募集締め切り）
講師：後藤和樹先生／ファシリテーター：淀野副会長
・研修後のアンケートについて

受講者番号や氏名が分かる形に様式を変更する。
・研修に使用する備品について
パソコン１台を追加でレンタルする予定。（計４台）
ハブも追加で１台購入。
他に必要と思われる備品があれば、本間事務局長に相談する。

(5)「障がい者の消費者トラブルを防ぐ見守りスキルアップ講座」について
参加者募集中、参加可能な方は是非参加して欲しい。

(6) 相談会について（本間事務局長）
現在、応募が無い状態の為、周知の方法を検討して再度募集する。

(7) 令和６年能登半島地震に係る義援金について（高子事務局次長）
県協会から日本協会を通して３万円寄付させて頂いた。